

令和2年4月16日

脇之島小学校
保護者の皆様

多治見市立脇之島小学校
校長 鈴木 恭三

Keep Smile ! の取組について

コロナウイルス感染予防のため、自宅での生活が長く続いています。子どもたちが、自宅で、また休校明けに学校で、笑顔で元気に生活できるよう、脇之島小学校は“Keep Smile !”を合い言葉に次の3つの生活の柱を考えました。

1 新学年、先取り学習！

臨時休校となり、学習内容は復習中心の学習プリント等を配付していました。予想以上の長い休みとなり、復習だけでは子どもたちの学習に向かうモチベーションが心配になってきました。そこで今後は、新しい教科書を活用し、予習を中心とした在宅学習にも取り組ませたいと考えます。先取り学習（予習）により、目にする回数も増えて記憶にも定着しやすく、休校明けに行う授業での理解も深まります。もちろんわからないことは多いと思いますが、自分で気付いたり発見したりする喜びを感じることで、自信を高められます。そして自分の力でわからないことを解決できたことに自信を高め、学習が好きになる子どもも多くいます。先取り学習（予習）を支援する学習プリント等や情報を提供していきます。

2 夏休み一研究一作品、前倒し作戦！

家で一人で過ごす時間が長い今こそ、自分の興味関心の高いことに取り組むチャンスです。理科や社会科等で自分が考えた課題を追究したり、図工や家庭科の授業で行うような作品作りに取り組ませたいと考えています。夏休み前に授業参観ができる見込みがない代わりに、長い休校中に取り組んだ宝物展を開催できればと考えています。もちろん夏休みにはそれを再び提出したり、その続きに取り組んだりしても良いと思います。この臨時休校の期間を逆に活用して、「〇〇名人！」や「□□博士！」の誕生を楽しみにしています。

3 脇小オリンピック、金メダル争奪戦！

家の中での生活を余儀なくされ、運動不足だったり、ストレスがたまったりしてきていないか心配をしています。室内や家の庭や公園で、軽い運動やゲームをすることでストレスを解消し、心身ともに健康を維持してもらいたいと考えています。若い職員を中心に、ゲーム的な要素を取り入れた軽運動の一覧を用意します。その中で、やってみようと思えた種目に、ご家族で是非取り組んでみてください。休校明けには、朝活動等で、「脇小オリンピック」と題し、練習の成果の交流をできれば実施したいと考えています。

“Keep smile ! ”（笑顔でいよう！）の3つの柱のどれも、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。子どもたちが笑顔で元気に過ごして登校できるよう、よろしくお願いします。